



イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、皆さんからの便りをお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。

《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。

《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp

※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。

▼小2の時天草へ。朝、目が覚めないうちから船に乘せられ魚釣り。
注)右の父は決して逃走犯ではありません。



那須 彩夏 さん



楯岡 真理菜 さん



吉村 真弥 さん

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どもの頃の思い出を話してもらうコーナーです。

逃走犯



高木保育園 國友 淳子保育士
(御船町滝川出身・★歳)

三人姉妹の二女として育った私。妹は私が小1の時に生まれました。姉とは二歳差でいつも一緒。ケンカもよくしました。今でも忘れられない出来事。それは私が小学校低学年の時。姉とバドミントンをしていた時のこと、何度やっても勝てない事が悔しかった私は、姉の脛をラケットで叩いたのです。泣き声を聞きつけた母は事情を知るなり私の方へ。ヤバイ！私はとつさに猛ダッシュ。とりあえず逃げてほとぼりが冷めた頃に戻って謝ろう、そう思ったのですが甘かったです。母はものすごい勢いで追いかけて来たのです。当時住んでいた町営住宅中の路地を息の続く限り走り続けましたが無駄でした。二重の罪を犯した私はこっぴどく叱られ、二度と逃走はしないと決めました。今は優しい母ですが、どんな鬼ごっこよりも怖かったです。

町で見つけたなつかしい思い出



御船中学校の校章

61年前の思い出

御船中学校の校章のデザインは誰が考えたのかご存知ですか？昭和26年4月に御船町外三か村(木倉・高木・小坂)中学校組合立御船中学校として開校し、校舎を新設した際に生徒に募集し、最も優秀だった当時3年生の本田健二さん(熊本市在住)のデザインした校章を参考に、今の御船中学校の校章ができたそうです。本田さんは61年前の賞状を見ながら「この賞状は自分の宝物です」と当時の思い出をうれしそうに話をしてくれました。



宝物の賞状を手に当時の思い出を話す本田健二さん

文芸

ひとひねり

短歌

東京へ人は流れて猶ゆるむ平和で締むる日本列島

北村ヤヨイ

西空に残照赤き夕暮れをなみ響りて雲雀は高し

西梅 孝子

合歓の葉を眠り草とて懐に抱きし少女のころの思い出

平野 文子

四世代事なく過ぐる昨日今日笑まう赤子のいとおしきかな

藤本 京子

一面の菜の花の上乱れ飛ぶ蝶の行方をあかず見て立つ

正宗タツ子

二十機のへり 音立てて過ぎ行けばかの夜の恐怖よみがえり来る

山本志満子

釣られたる魚となりて口を開け歯の治療中しばし動けず

市川 結子

俳句

御船春菊句会 大坪路子選

水音よりいつか河鹿の声ばかり

渡辺ケイコ

里の灯の点り河鹿も高らかに

赤星 和子

河鹿鳴く後の静けき流れかな

常石 和子

句友どち心一つに初河鹿

緒方 宣子

目瞑りて心しずかに聴く河鹿

守田 律子

釣人を残し暮れゆく鮎の川

丹生 則子

喝采の河鹿に耳を澄しけり

黒田 順子

肥後狂句

天狗会

ことごとく 空瓶だけが転げとる

増永 笑和

前進前進 受け付けらした陳情書

平野 千鶴

久し振り 挨拶されて誰かしら

鳥井 蘭

生温さ 流れ作業はむかつさん

江藤 お竜

どれどれ 俺に小刀貸してみれ

吉田 楽園

平氣の平左 本家の嫁は鍛えとる

河地 ゆき

結果オーライ もう盾草も取戻し

鈴木 千春

一般投稿

雪畑にかけしバッテリーを歸りてすぐ飛んで見に行きし少年のころ

餅崎 武久

青梅を塩持ちながらかくれ喰い親に叱られ逃げ足速かりき

餅崎 信子

ランドセル置きて沢ガニ捕まへぬ今は懐かし川のせせらぎ

渡辺イチ子

寒き朝歩く人々見るにつけ元気なころの自分を思う

渡辺ヒデ子

散歩道右も左も山なれど 空見上げれば希望は広がる

内村 孝子

子と住みてひ孫の登校ランドセル 見ずして逝きし亡夫に見せたや

松岡 文江